



## 横浜市歴史博物館 企画展

# 「神奈川の記憶－歴史を見つめる新聞記者の視点－」

### 展示開催・関係者向け内覧会のお知らせ

会 期 平成 30 年 11 月 23 日 (金・祝) ～平成 31 年 1 月 14 日 (月・祝)

開催前日の 11 月 22 日 (木) 16 時からマスコミ関係者向けに内覧会を開催します。



「幻の画家・笠木治郎吉」より  
笠木治郎吉作

「百合を持つ少女」

かさぎ画廊所蔵

「幻の画家 <sup>かさぎじろきち</sup> 笠木治郎吉」 「明治天皇 盗撮された写真」 など、読者に「驚き」を届けた内容を実物資料とともに展示でご覧いただきます。

「神奈川の記憶」は 2015 年 10 月から朝日新聞神奈川版で掲載が始まり、130 話を超えた今も続く連載記事です。神奈川の身近な歴史や文化を発掘し、その内容や意義を、研究者でも作家・評論家でもない、新聞記者の視点からわかりやすく提示し、読者に「驚き」を届けてきました。対象となる時代は考古学の領域から、現代史にいたるまで数万年にわたります。

本展では、「神奈川の記憶」の中から 20 話ほどを選び、その内容を実物資料とともに紹介します。実物資料とあわせて見ることで、新聞紙面から受けた「驚き」をより印象の深いものにしていきます。**新聞媒体と博物館展示のコラボレーション**をお楽しみください。

## 【見どころ 主な展示資料】

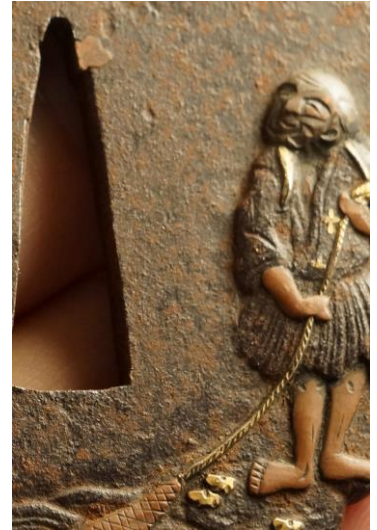
### ① 笠木治郎吉作品

明治時代、横浜で活躍した笠木治郎吉は、一部の専門家を除き、ほとんど世に知られていなかった幻の画家です。その作品は水彩画とは思えない密度の高い筆致で見るものを驚かせます。記者は作品の素晴らしさと、その収集に情熱を傾けた子孫に焦点をあて記事にしました。今回は「百合を持つ少女」（前掲資料）など治郎吉の代表作 8 点を一挙公開します。

### ② 澤田美喜隠れキリシタンコレクション

長崎の潜伏キリシタン関連遺産が世界文化遺産に登録されたことは記憶に新しいですが、戦前からその関連資料を収集しコレクションとしたのが三菱財閥の令嬢、澤田美喜（さわだみき）です。連載ではこのコレクションの価値を発見し紹介しました。一目ではわからない十字架が刻まれている刀の鏝や信者かを選別する踏絵など 50 点ほどを展示します。

「小さな十字架の刻まれた鏝」澤田美喜記念館所蔵



### ③ 室町時代の津波の痕跡

東日本大震災以降、過去の津波への関心が高まっています。文字の記録を中心とした歴史学での研究は進んでいます。地質学の分野でも津波の痕跡を確認する発見がありました。三浦半島の洞穴遺跡で見つかった堆積層は明徳 4 年（1495）の大津波のものと確認され、研究成果が公になる前に連載 123 話で紹介されました。今回は地層の剥ぎ取り標本を展示します。

「中世の津波の痕跡 地層剥ぎ取り」

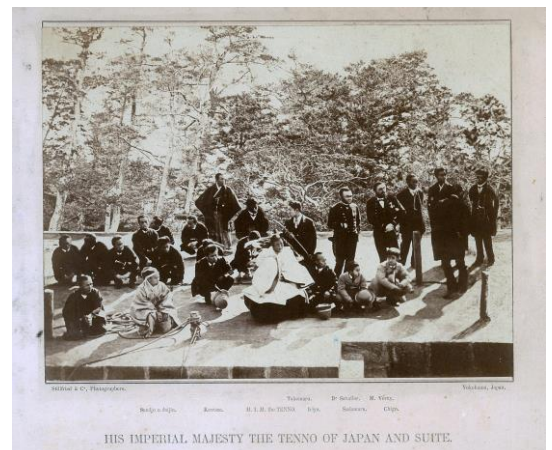
写真提供：白石洞穴遺跡学術調査団



### ④ 明治天皇 盗撮された写真

平成が時代の終わりを迎え、皇室の姿をマスコミで頻繁に見るようになった現代ですが、明治初期、天皇を撮影することはタブーでした。連載 100 話では、このスクープ写真が撮られた国際的な背景と、写真の所蔵者であったクリスチャン・ポラック氏のコレクションへの思いを丁寧に取材しています。コレクションの中からこの写真を含む明治時代の横浜・横須賀関係資料を展示します。

「明治天皇 盗撮された写真」明治大学図書館所蔵



## 【関連事業】

### ◆ ミニシンポジウム

#### ① 「幻の画家笠木治郎吉とその時代」

〈パネラー〉笠木和子・笠木英文（かさぎ画廊）／猿渡紀代子（元横浜美術館学芸員）／渡辺延志（朝日新聞記者）

日時：12月15日（土）13:30～16:00 会場：講堂

#### ② 「新たな歴史像を求めて―原始・古代史の新展開―」

〈パネラー〉鈴木靖民（当館館長）／西野雅人（千葉市埋蔵文化財調査センター所長）／渡辺延志（同前）

日時：12月24日（月祝）13:30～16:00 会場：講堂

①②とも 参加費：500円 定員：150名 当日先着順

### ◆ 講座

#### ① 「地域の視点から見た明治150年」

講師：渡辺延志（同前）

12月16日（日）13:00～14:30 会場：講堂

#### ② 「関東学院のコベル宣教師とその時代」

講師：渡辺延志（同前）

1月6日（日）13:00～14:30 会場：講堂

①②とも 参加費：500円 定員：150名 当日先着順

### ◆ 担当記者による展示解説

12月9日（日）、23日（日）、1月14日（月祝）14:00～

参加費：無料（企画展チケット要）

会 期	平成30年11月23日（金・祝）～平成31年1月14日（月・祝）
開館時間	午前9時～午後5時（券売は4時30分まで）
観 覧 料	一般400円、高校・大学生200円、小・中学生100円（常設展は別）
休 館 日	月曜日（12月24日、1月14日は開館）、12月25日、12月28日～1月4日
主 催	横浜市歴史博物館・朝日新聞横浜総局
共 催	横浜市教育委員会
後 援	国立研究開発法人産業技術総合センター

【同時開催】平成30年度横浜市指定・登録文化財展（主催：横浜市歴史博物館・横浜市教育委員会）

一般公開に先立ち開催前日の11月22日（木）16時からマスコミ関係者向けに内覧会を開催します。展示担当学芸員がご案内いたしますのでぜひご来館ください。

## お問合せ先

横浜市歴史博物館 副館長：井上攻 Tel.045-912-7777

\*画像データをご要望の場合は 久保（広報）へご連絡ください



## 「平成 30 年度 横浜市指定・登録文化財展」

### 展示開催・関係者向け内覧会のお知らせ

会 期	平成 30 年 11 月 23 日 (金・祝) ～平成 31 年 1 月 14 日 (月・祝)
開館時間	午前 9 時～午後 5 時 (券売は 4 時 30 分まで)
観 覧 料	一般 400 円、高校・大学生 200 円、小・中学生 100 円 (常設展は別)
休 館 日	月曜日 (12 月 24 日、1 月 14 日は開館)、12 月 25 日、12 月 28 日～1 月 4 日
主 催	横浜市歴史博物館・横浜市教育委員会
【同時開催】	企画展「神奈川の記憶－歴史を見つめる新聞記者の視点－」(主催：横浜市歴史博物館・朝日新聞横浜総局 共催：横浜市教育委員会 後援：国立研究開発法人産業技術総合センター)

一般公開に先立ち開催前日の 11 月 22 日 (木) 16 時からマスコミ関係者向けに内覧会を開催します。

### 新指定の文化財と、過去に指定された選りすぐりの文化財を紹介



横浜市は、昭和 62 (1987) 年 12 月に横浜市文化財保護条例を制定し、市域の歴史や文化、自然を理解するうえで重要な価値をもつ文化財、史跡等を指定・登録し、その保存・活用を行っています。

今回の展示は、平成 30 年度に指定される横浜市の指定文化財、また過去に指定された県・市の文化財を紹介します。その中でも南区宝生寺の絹本著色仏涅槃図は、南北朝時代の優品で、新発見の銘文とともに修復後初公開となります。また、金沢区瀬戸神社の木造随神坐像 (2 軀) は当館では初の公開。鎌倉時代特有のリアルで力強い造形は、見るものを圧倒します。

横浜市内に伝えられてきた貴重な文化財をじっくりご覧ください。

## 【主な展示資料】

- ①【絵画】絹本着色仏涅槃図 宝生寺（南区）所有  
（神奈川県立歴史博物館寄託）平成 23 年市指定
- ②【彫刻】木造随神坐像（2 軀）瀬戸神社（金沢区）所有  
平成 13 年市指定
- ③【彫刻】木造地藏菩薩座像 光明寺（南区）所有  
平成 30 年度市指定予定（写真パネルを展示）
- ④【書籍】紺紙金字法華経 法性寺（保土ヶ谷区）所有  
（横浜市歴史博物館寄託）平成 8 年市指定
- ⑤【有形民俗】街頭紙芝居 横浜市所有  
（横浜市歴史博物館管理）平成 30 年度市追加指定予定
- ⑥【考古資料】花見山遺跡縄文時代草創期出土品  
横浜市所有（横浜市歴史博物館管理）平成 7 年市指定
- ⑦【考古資料】人面付土器 横浜市所有  
（横浜市歴史博物館管理）昭和 59 年県指定



①

②



\*③・⑤は平成 30 年 11 月 5 日の告示をもって正式に指定される予定です。

## 【関連事業】

### ◆ 講座

①「宝生寺の仏涅槃図を守り伝えた人びとと一新発見の軸木銘文を読み解く」

講師：橋本遼太（神奈川県立歴史博物館）

日時：12 月 2 日 14:00～15:30 会場：講堂 参加費：500 円 定員：150 名 当日先着順

②「街頭紙芝居の文化史」

講師：刈田均（当館学芸員）

日時：12 月 22 日（土）10:30～12:00 会場：研修室 参加費：500 円 定員：40 名 当日先着順

### ◆ 担当学芸員による展示解説

日時：12 月 22 日（土）、1 月 5 日（土）、1 月 13 日（日）14:00～

参加費：無料（企画展チケット要）

### ◆ 街頭紙芝居の実演

日時：12 月 22 日（土）、12 月 23 日（日）、1 月 5 日（土）、1 月 6 日（日）

12:00～／13:30～／15:00～ 参加費：無料

### お問合せ先

横浜市歴史博物館

副館長：井上攻 学芸員：高橋健 TEL045-912-7777

\*画像データをご要望の場合は 久保（広報）へご連絡ください。